

## 令和4年7月定例教育委員会 会議録（概要版）

開催年月日	令和4年7月27日（水）	場 所	教育委員会室
開催時間	13時30分 ～15時00分		
出席者	教育長	今村 卓也	
	教育委員	林 留美子、垣内 正俊、是澤 利保、黒木 智美	
	事務局	小林教育部長・大平教育総務課長、若杉学校教育課長、黒木スポーツ・文化振興課長、児玉生涯学習課長、星野図書館長、北住学校給食センター所長、金丸教育総務課総務企画係長、那須教育総務課総務企画係主事	

### 1 開会 （13時30分）

### 2 前回の会議録承認

教育長から、6月の定例教育委員会の会議録の承認について諮られ、指摘部分を修正することで承認された。

### 3 報告

#### （1）教育長報告

- 6/23 坪谷小学校状況視察
- 6/27 大王谷学園中等部学校訪問
- 6/29 寺迫小学校学校訪問 学校給食会総会
- 7/1 保護司会来訪
- 7/4 美々津小学校学校訪問
- 7/5 キャリア教育推進懇話会
- 7/6 少年補導員等委嘱状交付式
- 7/8 財光寺南小学校学校訪問 就学支援委員会 日向青年会議所来訪
- 7/13 日知屋小学校学校訪問 令和4年度教育長会役員会・県校長会協議会
- 7/14 大王谷学園初等部学校訪問 日向青年会議所読売子ども新聞贈呈式
- 7/15 新規拡充事業ヒアリング
- 7/16 細島みなと祭り視察
- 7/17 細島みなと祭り視察
- 7/18 第26回若山牧水賞授賞式・祝賀会
- 7/19 財光寺小学校学校訪問 若山牧水賞受賞者記念講演会
- 7/20 新規拡充事業ヒアリング
- 7/21 新規拡充事業ヒアリング お金の絵本贈呈式
- 7/22 給食センター試食会

(2) 教育委員報告

【黒木委員】

7/4 美々津小学校学校訪問。児童が落ち着いて授業を受けていた。休み時間には元気よく気持ちの良い挨拶をしてくれ、とても良い雰囲気を感じた。学校経営方針では、学力定着のために数値目標を学級単位で具体的に決め、ミーティングで達成度を評価する取組を行っていたことが特に印象に残った。目標を共通認識と捉えるだけでなく、達成度を評価することにより、成果を視覚的に感じることができるのでとても良い取組だと感じた。また、課題や問題が発生した際、少人数であることを生かし、全職員で情報共有し、課題解決に向けての協議ができているということを知り、日常的に職員間の連携が取れていることが素晴らしいと感じた。

7/5 キャリア教育推進懇話会に参加した。意見交換の場では、企業の方や学校の先生など様々な立場の方から貴重な意見があった。「14歳のよのなか挑戦」を受け入れている企業の方からの率直な意見や、様々な苦勞を聞き、協力されている企業に感謝の思いを忘れてはならないと感じた。子どもたちだけでなく、保護者もキャリア教育について学ぶ必要性を感じた。

今回初めて参加したが、キャリア教育についての認識や捉え方が、それぞれ大きくずれている印象を受けた。職業訓練や職業体験のようなものに目が行きがちだが、学校内や家庭内で取り組むこともある。キャリア教育というものについて、再度関係者が学び、整理し、日向の子どもたちのために一丸となって今後の事業を推進していく必要性を感じた。意見交換の場では、対面式やグループワークにすると意見が出やすいのではないかと感じた。

7/13 日知屋小学校学校訪問。しっかりと授業に取り組む姿勢ができており、非常に落ち着いた印象を受けた。問題が起こった際には電話連絡、家庭訪問を行うほか、子どもたちの気持ちに寄り添うなど、先生や支援員の先生、管理職の先生も加わり、チームできめ細やかな指導を行っていることが良い方向につながっていると感じた。コロナ禍で学校の様子を見ることができないということから、ホームページを毎日更新しており、アクセスが増えている。保護者の方々の安心感にもつながっているのではないかと感じた。学校運営では、「e-c-a-f-e」というユニークな研修を取り入れていることが印象に残った。これは、教職員が教育に関する疑問についてお茶を飲みながら語るもので、サイコロで出たテーマについて話し合うということだった。このような取組も全職員がチームとして気軽に相談できる良い雰囲気作りにつながっているのではないかと感じた。

7/19 若山牧水賞受賞記念講演会。始めに坪谷小学校児童による斉唱があり、全員そろうって一生懸命歌う姿、大きな声で堂々と語る姿を嬉しく感じた。今回、谷岡さん、黒瀬さんの講演を同時に聞くことができる本当に貴重な機会で、それぞれの視点から語る牧水の人物像、短歌の紐解きはとても興味深く改めて若山牧水の魅力、短歌の奥深さを感じた。

7/22 給食センター試食会。シェフによるアレンジソースや調理員の方が考えた献立は、どれも本当に美味しく感じた。給食として提供するにはまだ課題があるということだが、調理員や栄養教諭の方が忙しい中、新しいことにチャレンジしてくれたこと、子どもたち

に楽しめるもの、喜んでもらえるものを提供したいと話していたことがとても心に残り、深く感謝している。

#### 【垣内委員】

7/6 日向中学校学校訪問。パソコンやタブレット等のICT機器を使用するのは役立つと思うかという質問に、ほぼ100%の生徒が肯定的な回答をしていた。使用しているところを実際に見て、スキルがとても高いと感じた。今年度から県のICT活用推進モデル校の指定を受けており、土台作りがすでにできていると感じた。学校生活の楽しさを見いだせることが難しいという一部の生徒への対応では、成就感を体験させることや、コミュニケーションの取り方など、今後、先生方が一致協力されて取り組むのではないかと感じた。また、独特な形での学び合いとICT活用の大きな柱の2本立ては、今後さらに練り上げるなど、考えていくといいのではないかと感じた。

7/19 財光寺小学校学校訪問。校長、教頭が不登校傾向の児童対応に積極的に取り組んでいると感じた。保護者、関係機関との連携を捉えながら、子どもたち一人一人に応じた指導の充実を図られていることが理解できた。若い先生方は、OJTの推進によって教師力や指導力の向上が徐々に図られている様子が見受けられた。本年度から開設された通級指導教室は、子どもの人数を考慮し、今後いろいろな構想を練っていくのではないかと感じた。

7/20 給食センター試食会。給食センターには何度か訪問したことがあったが、試食会には初めて参加した。献立の向上では、地産地消についてなど調理員の方々全員で取り組んでいると感じた。食物アレルギー食も多数の対応が必要で大変だと聞いている。給食センター全体での取組に改めて感謝したい。

#### 【是澤委員】

6/29 寺迫小学校学校訪問。グラウンドや学校の外で清掃している児童が大きな声で挨拶をしてくれて、とても良い子どもたちがたくさんいる学校だと思った。校長先生は今年度赴任され、まず先生方と学校の経営方針などを話し合いをされており、学校全体で一致団結して取り組んでいく考えが聞け、大変良かった。学校の教育目標は、「自ら考える」という自立を目指すということを大きな一つの目標としている。その中で、思いやりの心を持ちたくましく生きる児童を育成していこうという目標を実現し、心理的安全性の確保をした上で、「どうしたの?」「どうしたいの?」「何かできることはない?」という3つの言葉かけにプラスして、「どうなったんですか?」「よく頑張ったね。」という見届けの言葉かけを行い、小さな自己決定をいろいろ経験してもらい、その習慣を定着させていこうという重点目標を聞きとても素晴らしいと感じた。朝の挨拶など見ていると、浸透しているのではないかと思った。少人数の学校なので、低学年では少し声が大きい子や落ち着きがない子どもがいると、周りが引っ張られてしまう部分はあると感じた。

7/14 大王谷学園初等部学校訪問。2年連続で大王谷小学校を訪問した。「子どもから行って良かった、保護者からは行かせて良かった、地域からはあつて良かった、と思われる学校を作っていきたい。今年はこれをスローガンとしてやっている。」という話を聞き共感した。また、みんなで知恵を出し合い、当事者意識を持ち子ども目線で授業をする、要

するに、相手の立場に立った考え方をしながら教育を進めるところも共感した。運営の一つで今年から1年生から6年生の縦のつながりを設け、高学年の先生から低学年・中学年の時に、どのくらいの学力を身に付けてほしいなどの情報共有をしっかりとしていこうという取組や、他にもいろいろな特有の取組がたくさんあり、素晴らしいと感じた。

7/19 若山牧水賞受賞者記念講演会。黒瀬さんのお話がとても面白く、現在のサブカルチャーにかなり精通しておられゲームやアニメや漫画の話聞き、翌々日、自分も若山牧水文学記念館に行って、こういう話を聞いたと伝えたところ、5、6年前に、ゲームのコンテンツを見て訪れたという女性がいたと知り、コンテンツを使いながら日向を皆さんに周知してもらえるようなやり方があるのではないかと考えさせられた。

7/22 給食センター試食会。ココナッツミルク冷やしぜんざいを、とても美味しくいただいた。

#### 【林委員】

6/27 大王谷学園中等部学校訪問。登校の様子を見たが、大変気持ちの良い挨拶をしていた。制服が新しくなり自由に選択ができ、個性が尊重された制服になった。教育目標として、教職員の人材育成が全てこれに尽きると語られていた。教員の授業力向上が生徒の学力向上とつながり、今後成果が期待できるのではないかと感じた。生徒の善行に対する学校表彰が実施されており、子どもたちは自己肯定感を感じられ前進する原動力になるのではないかと感じた。不登校児には校長自らが家庭訪問し、校長であると挨拶されたと聞き、生徒の心に響き思いが届いたのではないかと思い、とても心が温かくなり、ぜひ報告したいと思った。

7/8 財光寺南小学校学校訪問。校門1か所のみ登下校なので、全員の登校の様子が見られた。とても元気よく挨拶ができており、気持ちが良かった。学校説明では、子どもを引きつける授業、振り返り授業、タブレットドリルなど、学力向上に取り組んでいた。不登校児童対策では、関係機関や主任児童委員や地域の力を借りて解決に向けて連携を図っていた。今後とも地域の見守りで不登校児童が減ってほしいと感じた。授業中にドリルを並べたり、問題のプリントをそれぞれが取りに行ったりするなど、時間中に動くように試験的に行われていたが、動き回ることを助長させてしまうのではないかと感じた。

7/19 若山牧水賞受賞記念講演会に出席。

7/25 給食センター試食会。どれも美味しく、給食に出たら子どもたちがきっと喜ぶのではないかと感じた。

#### 4 議事

##### ●議案第19号 令和5年度使用教科用図書について

本日の議案である議案第19号、令和5年度使用教科用図書についてだが、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律施行令第14条により、使用教科図書の採決は9/1以降に公表するものとなっている。そのため、教育委員会会議規則第14条により議案第19号については非公開としたいがよろしいか。(異議なし)

それでは、議案第19号については非公開とし、審議の際は、傍聴者及び関係課以外の職員には退出していただく。

## 5 各課事業報告

### 【大平教育総務課長】

7/7 中学生平和交流事業結団式。昨日、第1回目の事前研修で、戦跡巡り、学童疎開関連の体験談を聞き、沖縄で発表する資料を作成したところである。訪問までにもう1回実施したいが、コロナウイルス感染症の感染状況を確認し、今後実施について判断を行いたい。

8/17～8/19 浦添市中学生10名が研修で本市を訪れる。市長、教育長表敬訪問や日向中学校での交流会が開催される。コロナウイルス感染症の感染状況によって多少変更があると思う。

8/27 おきよ祭り。旧暦8月1日、神武天皇が神武東征の際に美々津からお舟出されたことから始まっている。地元美々津小学校の児童も参加する。

### 【若杉学校教育課長】

7/28 日向市人権同和研究会。開会行事から講演まで通常どおり行い、コロナウイルス感染症拡大を受け、分科会は中止にした。

8/5 日向市授業力アップセミナー。小学校の算数、国語、中学校の社会、外国語の4科目について、県内のスーパーティーチャーを招聘して講義をしてもらう。

8/10～8/16 学校閉庁

8/19～9/2 いのちの大切さを考える期間として、各学校においてそれぞれ取組を行う。

8/19 校長会、市内小中学校学力向上ヒアリング

8/22 日向東白杵いじめ問題対策専門委員会、第2回生徒指導主事研修会。

8/23 第47回牧水かるた大会を3年ぶりに開催する。

8/25 日向市学校運営協議会委員研修。日向市学校運営協議会委員をはじめ、日向市地域コーディネーターや参加を希望する教職員を対象とした、初めての大きな研修会を開催する。本市で取り組んでいる学校運営協議会制度についての理解を深め、委員に求められる資質の向上を図ることとしている。

8/26 第2学期始業式

### 【黒木スポーツ・文化振興課長】

8/20 第12回牧水・短歌甲子園（予選、交流会）

8/21 第12回牧水・短歌甲子園（準決勝、決勝）

9/17 牧水祭 牧水生家前広場で歌碑祭、偲ぶ会を開催する。

### 【児玉生涯学習課長】

7/31 夏休み子ども宿題相談室、夏休み安全地区合同パトロールは、主催者判断で中止となったという報告を受けた。夏休み子ども宿題相談は小学生の申込みが109名、高校生ボランティアも31名応募があり宿題相談に対応する計画だったが、寄り添う形でお互いが近いということで、半分の人数での開催等も協議をしたが、会長の判断で中止になった。

8/2 第一回（仮称）はたちの集い実行委員会。令和5年の式典への出席対象者は市内

で497名、内訳は男性244名女性が253名となっている。実行委員は11名。男性4名女性7名、そのうち3名が市の職員ということである。正式な名称についても話し合い、これからは長く続くような名称を決定していく。

8/9 青少年育成センター運営協議会。

子どもの夢サポート事業は8月中に2名の事業を実施する。富島中学校の生徒（1年生）は、世界的なバレリーナになり、将来は日向市で本格的なバレエを教えたいという夢をかなえるため、8月5日東京で、世界で活躍しロシアマリインスキーバレエ団に所属し活躍している永久メイさんに直接指導を受ける。6日は新国立劇場で別の講師の方からも個人指導を受ける予定になっている。

平岩小中学校の生徒（9年生）は、世界の人々の支援活動をする事が夢である。8月15日東京のJICAの地球ひろばでプログラム受講、16日にユニセフワールドビジョンジャパン、WFP国連世界食糧計画協会の日本事務所を訪問予定になっている。プレゼンテーションの時には青年海外協力隊や農業という話があったが、その後、SDGsに関連することを調べたり、教育が行き届かない子どもの支援等に関心を示したりしたので、この訪問先を決定した。

日向中学校の生徒（2年生）は、陸上短距離オリンピック選手になるという夢だが、現在希望している多田修平選手の直接指導を調整中である。

#### 【星野図書館長】

7/31 夏休み子ども学習会。日向市の魚、海の生き物について学習する。細島の漁師の方に来ていただく予定だったが、コロナ禍なので一般の方は遠慮いただき、水産担当職員で行うことになった。

8/2 日知屋東幼稚園の学童（小1～小3）が図書館を訪問する。

8/22 図書館司書等合同研修会。図書館司書、学校図書館司書、学校図書館担当の先生方と研修を行う。

8/9～8/14 平和のための戦争展。図書館2階の多目的室や廊下等を使い展示をする。

8/23 すばなしの会。図書館ボランティアの方が声色だけで物語を伝えるというスタイルで夏休み特別企画で子ども向けの怖い話をしてもらう。

#### 【北住学校給食センター所長】

現在2学期からの学校給食に向けて食器類の点検、調理器具の分解清掃その他を行っている。先日の給食センター試食会で提供した松木シェフのアレンジソースを使用した給食は11月に提供予定である。シェフも子どもたちと一緒に食べたいという意向があるので調整をしたいと考えている。

#### 【小林教育部長】

2年間コロナで実施できなかった市長と語るまち作り座談会を3か所で実施した。それまでの市の取組などを市長が冒頭40分ほど説明し、その後に市民の方からいろいろな意見、質問を受けるという形で開催している。7月19日の中央公民館では、図書館新設、体育館建設、河川敷プール使用、農業問題についてなどの質問が市民の方からあった。7月

21日の大王谷コミュニティセンターでは、早期野球場整備、プロ野球1軍キャンプの誘致の要望。令和9年度に宮崎県で開催される国民スポーツ祭の準備委員会の発足についての質問。高齢者が運動する場として、パークゴルフ場建設や自治公民館の建設、港湾整備、お船出の湯の代わりになる新しい温泉施設などについて質問があった。日知屋公民館では、ボランティアごみの回収問題、災害時の避難関係、区の未加入対策を市としても考えてもらえないか、加入者と未加入者の区別を考えてはどうか、スケルツァットの建設によって増えた観光客にお金を使ってもらえるようなことを考えているのか、などの質問があった。

**【今村教育長】**

何か質問はないか。

6 その他

- (1) 8月定例教育委員会の日程について  
令和4年8月24日（水曜日）13時30分～
- (2) 9月定例教育委員会の日程について  
令和4年9月30日（金）13時30分～
- (3) その他

7 閉会 （15時00分）